

第4期中期計画（2020～2022）の内容

ビジョン	中期事業目標と体制		重点実施項目	実施計画
<p>だれもがその人らしく輝ける地域社会の実現に尽くします</p>	<p>2025年創業50年に向けて、より深く広く浸透する神戸聖隷ミッション</p>	<p>理念理解定着部</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.キリスト教価値観と出会い、親しみ、体感する機会を創出し、提供する 2.各種の理念研修を企画し、実施する。 3.創業50年に向かう新しい時代への対応を試みる 	<ol style="list-style-type: none"> 1.分かりやすさ・親しみやすさへ日常化を推進、研修や集会用ツール作成、幅広い関係者対象 2.初級職員や臨時職員を念頭に研修、キリスト教他法人理念研修、海外での理念研修 3.職員報継続、創業50年史料収集、海外研修の将来検討
	<p>人材育成の仕組みを強化し、働きがいのある職場づくりを通じて人材確保に努めます</p>	<p>人材確保育成推進部</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.人材確保に向けた組織整備・環境整備 2.職員育成のための環境整備 3. Web会議システムの積極的な活用・推進 	<ol style="list-style-type: none"> 1.学生・就活者と現場で出会う機会、法人を知ってもらう機会、エントリーに繋がる仕組み 2.法人内部研修充実、各研修への参加し易さ追求 3. Live Onシステムの活用
	<p>全ての人の居場所をていねいに作り安心安全な生活を目指します</p>	<p>QOL推進部</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.サービスの評価と向上 2.各種虐待防止への取り組み 3.高齢化への取り組み 	<ol style="list-style-type: none"> 1.サービスの自己チェック体制、サービス向上 2.虐待防止チェックリスト、虐待防止基準表・判定表事例学習会継続 3.高齢化に対する利用指針、事故検証
	<p>社会的使命を果たすために安定的で規律のある経営を続けます</p>	<p>経営強化推進部</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.安定した事業収入の確保 2. ICT化等による業務の効率化、省力化 	<ol style="list-style-type: none"> 1.各事業の年度目標値達成に向けた働きかけ、計画的な積立金計上 2.先進福祉機器整備、AI・ICT化推進、記録システム機能活用、各種様式等の見直し、会議システム（準備・開催・記録）の見直し
	<p>誰もがつながり支え合う地域の実現をともに創る資源となる</p>	<p>地域貢献推進部</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.地域におけるセーフティネットとしての取り組みの実施 2.地域のニーズに応じた支援活動の実施 3.地域住民と積極的に交流する活動の実施 4.高齢者・障害者への理解促進に向けた取り組みの実施 	<ol style="list-style-type: none"> 1.災害時要援護者支援体制、制度のはざまへの支援、ほっとかへんネット等との連携 2.地域のニーズに応える体制 3.地域活動への積極的参画、地域との交流機会、ボランティアの確保 4.福祉教育・福祉体験、広報充実活用
	<p>持続的発展を担う組織基盤の確立を目指します</p>	<p>人事・労務・危機管理推進部</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.多様な働き方と適切な処遇制度の整備 2. WLB推進による就業満足度の向上と定着の推進 3.経営者育成 4.経営リスクへの対応 	<ol style="list-style-type: none"> 1.正規キャリアアップ推進、限定正社員等多様雇用形態、パート（非正規）スタッフ活躍 2.働き方改革推進、職場環境改善とアポイント 3.管理者育成、法人経営者選抜育成 4.「人事部」の創設、コンプライアンス対応、危機対応を体系化

第4期中期計画（2020～2022）の取組み（理念）

ビジョン

2025年創業50年に向けて、
戸聖隷ミッション
より深く広く浸透する神

【重点実施項目】	【実行計画】	【計画内容】
キリスト教価値観と出会い、親しみ、体感する機会を創出し、提供する。	分かりやすさ、親しみやすさを求め、日常化を推進	基本理念の掲示、唱和推奨
		年間聖句の掲示
		法人マスコットキャラクターの活用
	研修や集会でのツール作成	神戸聖隷ハンドブック活用
		神戸聖隷ハンドブック改訂
神戸聖隷My story収集		
幅広い関係者を対象とした理念表出	理念講演会の開催	
各種の理念研修と企画し、実施する。	初級職員や臨時職員を念頭に置いた研修	各施設での理念研修協力
		キリスト教福祉基礎研修実施
	キリスト教主義の他法人理念研修	他法人理念研修の開催
	海外での理念研修	タイでの海外研修の開催
創業50年に向かう新しい時代への対応を試みる。	職員報の継続発刊	職員報作成継続とデータ保存・活用化
	創業50年を念頭に置いた史料収集	創業者以外への保存
	海外研修将来検討	新規海外研修の研究

第4期中期計画（2020～2022）の取組み（育成）

ビジョン

人材育成の仕組みを強化し、働きがいのある職場づくりを通じて人材確保に努めます

【重点実施項目】	【実行計画】	【計画内容】
人材確保に向けた組織整備・環境整備	学生・就活者と現場で出会う機会の整備・充実	学生の現場実習受入れ体制確立 実習指導(担当)者法人内連絡会の開催 大学・各種学校訪問の充実 大学・各種学校担当教員との繋がり強化
	法人を知ってもらう機会の整備・充実	Web求職サイトの活用 各種就職フェアへの出展 学生・求職者の見学説明会の実施 各事業所の仕事紹介イメージ動画作成
	採用試験エントリーに繋がる仕組み作り	採用試験受験エントリーページの作成と活用 選ばれる募集要項の作成 オリジナル就活応援グッズの作成
職員育成のための環境整備	法人内部研修の充実	既存各内部研修のブラッシュアップと報告・共有 既存の法人内部研修に新研修の取入れ 研修コンサルト会社の研修の取入れ 各研修に理念研修プログラムの取入れ 各研修の理念定着部会との協働実施 自主研修参加助成の継続 (社会福祉充実計画①②の体系化) 神戸常盤大学との協働
	各研修への参加し易さの追求	研修実施場所の検証 各研修年間計画の共有 研修実施方法の新提案
Web会議システムの積極的な活用・推進	Live Onシステムの活用	会議等の活用推進 周辺機器の充実 利用範囲の拡大

第4期中期計画（2020～2022）の取組み（QOL）

ビジョン

すべての人の居場所をていねいに作り、安心安全な生活を目指します

【重点実施項目】	【実行計画】	【計画内容】
サービスの評価と向上	サービスの評価（自己チェック体制確立）	①第三者評価の受審と評価
		②満足度調査実施
		③自己チェックリスト運用
	サービスの向上	①標準マニュアルに沿った施設マニュアルの作成と運用
		②接遇ハンドブック活用
各種虐待防止への取り組み	虐待防止チェックリスト実施と集計	①年2回の実施
		②集計結果から各施設の評価を導く
高齢化への取り組み	虐待防止基準表・判定表の事例学習会継続	①年1回以上の基準表・判定表に基づく事例学習会の実施
	高齢化への取り組み	①高齢化に対する利用指針作成（利用方法フローチャート）
	事故検証へのアプローチ	①再発防止策へのアプローチ

第4期中期計画（2020～2022）の取組み（経営）

ビジョン

社会的使命を果たすために安定的で規律のある経営を続けます

【重点実施項目】	【実行計画】	【計画内容】
安定した事業収入の確保	各事業の年度目標値達成に向けた働きかけ	各事業の目標値（利用延人数・給付費収入）に対する月次実績チェック ヒアリングシートの配信、ヒアリングによる改善策の共有と提案
	計画的な積立金の計上	予算ヒアリングにて目標額を計上、中間決算ヒアリングにて見込額確認
ICT化等による業務の効率化、省力化	ロボット等先進福祉機器整備、AI・ICT化の推進	各事業所のニーズ調査
		情報収集と提供
	記録システム機能の活用	具体的な導入への提案とサポート
		記録システム活用推進学習会の開催 モデル施設での実践と共有
	各種様式等の見直し	出張報告書・旅費精算書等の届出様式の見直し
		稟議書や理事長印捺印依頼書等の電子印鑑決済の導入
会議システム（準備・開催・記録）の見直し	会議資料・記録作成の効率化 ペーパーレス会議の実施	

第4期中期計画（2020～2022）の取組み（地域）

ビジョン

誰もがつながり支え合う地域の実現とともに創る資源となる

【重点実施項目】	【実行計画】	【計画内容】
地域におけるセーフティネットとしての取組みの実施	災害時要援護者に対する支援体制の構築 (充実計画⑱)	福祉避難所の体制整備 各地区、施設の災害時の体制等の整備(もの・ひと)
	制度の狭間にある支援の実施	生活環境改善（ゴミ屋敷清掃）・生活困窮者支援（フードバンク等）への取組み
	法人外関係機関（ほっとかへんネット等）との連携	各ほっとかへんネット・自立支援協議会の取組みを法人内に情報発信
地域のニーズに応じた支援活動の実施	地域のニーズに答える体制の構築	地域ニーズの情報収集方法と支援内容の見極め
		支援体制の検討と構築
地域住民と積極的の交流する活動の実施	地域活動への積極的参画	地域のイベント等への参加
	地域との交流機会の提供	地域向けイベント等の実施
		交流スペースの地域開放
高齢者・障害者への理解促進に向けた取組みの実施	ボランティアの確保	ボランティアの積極的な受け入れと仕組みづくり
	福祉教育、福祉体験等を通じた理解の促進	福祉体験学習等の継続を積極的に推進
	広報の充実・活用	HP、SNS等を活用した情報発信

第4期中期計画（2020～2022）の取組み（人労危機）

ビジョン

持続的発展を担う組織基盤の確立を目指します

【重点実施項目】	【実行計画】	【計画内容】
多様な働き方と適切な処遇制度の整備	（「正規」）キャリアアップ推進	正規職員の就業体系再構築 賃金改善・給与体系再構築 人事考課制度の拡充
	（「準正規」）限定正社員等の多様な雇用形態の導入	新型正規の就業体系構築 給与体系構築 限定正社員制度の運用
	（「非正規」）多様な「サポート（非正規）スタッフ」の活用	「非正規職員」への人事考課制度の拡大 活躍の場の多様化と賃金改善
WLB推進による就業満足度の向上と定着の推進	働き方改革の更なる推進	有給休暇取得の推進 時間外労働時間の実態管理と改善支援 WLBの更なる推進 生産性向上への取組① （支援現場業務改善への取組） 生産性向上への取組② （ペーパーレスの推進） 勤怠管理システム機能活用による勤怠管理
	働きやすい職場環境改善とアピール	第2回職員意識調査の実施 女性の活躍推進に関する取組の実施（えるぼし認定） 次世代育成支援に関する取組の実施（くるみん認定） 若者雇用促進法に基づく若者の採用・育成取組み実施
経営者育成	管理者育成	施設長コースの設定・運用
	法人経営者選抜育成	執行役員制度の設置 経営者コースの運用
経営リスクへの対応	人手不足解消	「人事部」の創設
	コンプライアンス意識の強化	体制強化 情報共有・初期対応
	危機対応を体系化する取り組み	全国福祉村サミット開催（テーマ：法人経営リスク） 法令遵守委員会の活性化